

チー ム 身 延



身延町立身延小学校
Tel 0556-62-0066
Fax 0556-62-0368

学校の理念：「すべての子どもに笑顔があふれる学校を・・・」

南天は、正月飾りに使われることがあります。私も毎年、自家製の門松に添えます。南天は、「難を転じて福となす」という縁起木。江戸時代には、病気が全快した時に「難を転じて助かった」と幸運の印として南天の葉が赤飯の上に添えられていたそうです。私の住む地域でも多くの家の敷地に植えてあります。「南天を庭に植えると火災を避けられる」ともいわれ、江戸時代から数多くの家に植えられるようになったとか……。因みに、南天の花言葉は「私の愛は増すばかり」、「機知に富む」、「良い家庭」、「福をなす」です。こんなに素晴らしい花言葉だったとは！「来年も良い年でありますように」、「多くの人々が幸せになりますように」と願う日々です。



身延小職員駐車場の南天（難転）！
有り難い縁起木！

2学期に取り組んだ行事等の紹介

先月号で実体験の大切さをお話させていただきました。2学期によろやく学校内外の学習等、体験的な活動ができるようになりました。五感と固有覚（身体の位置や動き、力の入れ具合を感じる感覚）、前庭覚（体の傾き、速度、回転を感じる平衡感覚）。これら七つの感覚を味わいながら活動できる幸せを感じています。百聞は一見にしかず、経験こそ宝です。以下、これまでに学習してきた主な取り組みを紹介します。



1年：県立科学館サイエンスショー（空気をキャッチ）



1年：教育実習生、算数の授業風景（全集中！思いやりの呼吸！）



1年：サツマイモ掘り！（穫ったぞー！）



2年：抜き打ち避難訓練でも素早い反応！流石2年生！



2年：運動会当日の朝団結のシュプレヒコール！



2年：秋の遊び集会体験コーナーがいっぱい！



3年：峡南中部消防署見学移動販売車ではなく救助工作車です！



3年：あけぼの大豆、枝豆収穫大作戦（実がぎっしりでも非売品）



3年：教育実習生との涙、涙のお別れ会



4年：自転車教室 自転車整備の合い言葉：「豚はしゃべる」



4年：社会科見学「大野せぎ」から学ぶ、水は命の源



4年：スケート教室（タイトル：今年も壁は友達）



5年：家庭科調理実習 慣れて
いますね。巧みな包丁さばき！



5年：6年生が修学旅行で不在中
中学校を守り抜いた頼もしい5年生



5年：工場見学（株式会社
メッツ工場 百聞は・・・）



6年：紙すき体験（世界に
たった一枚 私の卒業証書）



6年：修学旅行1日目（大仏様
のご加護がありますように）



6年：プログラミング学習（習
得の早さに感心しきり！）

身延小見聞録

12月に入り、登校時の
挨拶運動を再開しました。

毎朝、6年生が3カ所の玄

関に立ち行っています。朝から元気な声がこだます

るようになりました。うれしいことです。さらに、
6年生が自ら考えて取り組んでいることがあります。

それは・・・、玄関でアルコール消毒をしっかりと

行ってもらうように、6年生自ら登校する児童達に手指消毒をしています。私
が、「進んで消毒をしてくれてありがとう。」とお礼を言うと、6年生児童は、
「立って挨拶だけで他にやることがないから・・・。」と答えます。そこに気づ
く、6年生の心遣いと自然と行動に移す優しさに感心しました。「私は消毒マ
ン」です。その少年は、そんなことを言って笑わせてくれました。寒さが身
にしみる朝の時間を、楽しみに変えて活動する姿が、頼もしかったです。



朝の挨拶運動の様子！

1年の終わりと始まりに！

以前、伊勢に行って参拝したことがあります。そこで、伊勢神宮と
出雲大社との関係について納得したことがありました。都のあった大
和を中心にした時、同じ線上の東に伊勢神宮があり、西に出雲大社があります。伊勢は、“日出る
聖地”であり、出雲大社は “陽が沈む聖地”と位置付けられているということを知っていただ
いたことです。伊勢神宮と出雲大社は、すべてが一對の関係にあるということでしょうか。

1年終わりと1年の始まりの間に・・・、つまり、1年の終わりの12月31日の夕陽に向か
って「ありがとうございます。」の感謝のあいさつを・・・。そして、1月1日の初日の出に向か
って「お願いします。」の挨拶するのも大切なことかもしれませんね。

「ありがとうの数だけ幸せになる。だから、感謝感謝で手を合わす。」、菩提寺の掲示
板に書かれてあった言葉を思い出します。

決して、宗教教育ではありませんが、私も幼い頃から即物的なものの見方を越えて、
「目に見えない世界、神仏に対する畏敬の念も大切なことだ。」と教えられてきました。



1学期に引き続き、2学期もご協力ありがとうございました。地域の方々、保護者の皆様の
温かさをひしひしと感じながら日々生活することができました。三位一体の取り組みに感謝申
上げます。この冬休みも、笑顔と感謝の気持ちで過ごせるようにと願っています。

※時節柄、今年も寒さの厳しい予感がいたします。皆様もくれぐれもご自愛の上、よいお年
をお迎えください。

